

主な内容

- 令和元年6月定例会 ……P2～3
- 2議員が一般質問 ……P5～7
- 鹿児島県の先進地を視察 …… P9
- 村議会・議員の活動 ……P10～11



内容は12ページ記事をご覧ください。

6月定例会 [会期] 6月4日～10日まで

令和元年度一般会計補正予算を可決 人権擁護委員の推薦について答申

令和元年6月定例会では、条例改正や令和元年度一般会計補正予算など13件（諮問1件、報告2件を含む）が提出され、審議の結果、全議案が承認・可決されました。

また、本定例会で審議された6件の陳情の審査結果や措置、詳しい内容については4ページに記載しておりますのでご覧ください。

一般質問では、2名の議員が通学路の安全確保や天栄風力発電所の譲渡などについて問いました。



譲渡予定の風車

Pickup!!

【諮問第1号】人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

適格適任と
答申

人権擁護委員とは、人権相談を受けたり、人権の考えを広めるといった活動をしており、任期は3年となっています。委嘱に当たっては、市町村長が候補者を選び、議会に意見を求めます。その意見を聞いたうえで法務局へ推薦し、検討した後に法務大臣から委嘱されます。



村長

この方を
推薦します

諮問

答申

議会

適格適任
ですね



推薦された大木喜寿さん
(大里南部)

Pickup!!

【議案第8号】工事請負契約の締結について

天栄村学校給食センター改築工事 契約金額4億1,503万円

可決

施設の老朽化に伴い、新たに建設される天栄村学校給食センター改築工事請負契約の締結について、地方自治法及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議案が提出され可決となりました。

方法 指名競争入札

金額 4億1,503万円
(うち消費税等3,773万円)

契約者 須賀建設株式会社
代表取締役 須賀道雄



給食センター建設予定地

令和元年度 一般会計補正予算と審議

Pickup!! 【議案第5号】 令和元年度一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ4,986.3万円を追加
予算の総額を46億9,586.3万円へ

可決

補正の
主なもの

防犯

- ・防犯カメラ保守業務委託料(6基) 81万円
- ・防犯カメラ賃借料(1基追加) 11.7万円
- ・防犯カメラ設置工事請負費 100万円
(防犯カメラを設置する柱の設置費用等)

農業支援

- ・農業経営体育成支援事業補助金 427.7万円
(内容については議員質疑の欄を参照)

放射能対策

- ・ため池底質除去処理事業委託料 1,630.5万円
- ・ため池底質除去処理設計業務委託料 382.6万円
(ため池の除染にかかる委託料)

議員質疑と答弁

Q 【服部議員】
農業経営体育成支援事業補助金427万円とあるが、内容はどのようなものか。

A 【産業課長】
農地中間管理や農地集積を積極的に進めている事業などのポイント制で、主に認定農家や農業法人等への補助金となっています。内容としては、基本的に農業機械購入で、補助率は機械購入費の半分です。



西小屋に設置された防犯カメラ

6月定例会その他審議結果一覧表

	号	事 件	内 容	結 果
報 告	1	平成30年度天栄村繰越明許費繰越しの報告について	ふくしま森林再生事業など4事業、3億1,532.8万円 で令和元年度への繰越額が確定	—
	2	平成30年度天栄村水道事業会計建設改良費繰越しの報告について	石綿セメント管更新事業について、令和元 年度への繰越額が1,498万円に確定	—
議 案	1	専決処分の報告及び承認について	地方税法の改正に伴う所要の改正	承認
	2	専決処分の報告及び承認について	介護保険法施行令改正に伴う保険料軽減強 化を図るための所要の改正	承認
	3	天栄村税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について	関係法令の改正に伴う所要の改正	原案可決
	4	天栄村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	国民健康保険税の按分率等の改正	原案可決
	6	令和元年度天栄村簡易水道事業特別会計補正予算について	国道118号線改良工事に伴い、755.7万円 を追加補正	原案可決
	7	令和元年度天栄村介護保険特別会計補正予算について	保険料の軽減に伴い、歳入予算の組み替え	原案可決
	9	財産の取得に関し議決を求めることについて	給食配送車 1台 858万円 いすゞ自動車東北株式会社福島支社郡山支店	原案可決
	10	財産の取得に関し議決を求めることについて	小型動力ポンプ付積載車 1台 825万円 和田自動車株式会社	原案可決

※表以外の議案については、Pickup!!をご覧ください。

陳情2件を採択

今回受け付けた5件の陳情書と3月定例会で継続審査となっていた1件の陳情書は、総務常任委員会に付託となり、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において審議したところ2件が採択となりました。



採択

意見書を提出します。

教職員の長時間過密労働の解消に向けた意見書提出を求める陳情

教職員定数の抜本的な改善を行うことを求める意見書を提出

地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情

地方の実情を十分に把握し、小規模自治体に配慮した財政措置がなされるよう、意見書を提出



継続審査

閉会中も継続して審査を行います。

全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書提出の陳情

辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情(別な団体から同じ陳情)



不採択

不採択となった理由を提出者に通知します。

「ふくしま学力調査」中止の意見書提出を求める陳情

不採択の理由

「ふくしま学力調査が児童・生徒や教職員の多忙化に拍車をかける要因となっている」とは早急な結論であり、現時点で村内の児童・生徒への不利益になるとは判断できない。

議会の豆知識

陳情



そもそも陳情ってなに?と感じている方も多いかと思います。今回は陳情についてご説明します。

陳情とは??

陳情とは、国または地方公共団体の機関に対して意見等を述べることを言います。しかし、陳情については、明確な法律上の規定がないため、取り扱いが議会によって異なる場合があります。

何でも陳情できる?

議長・議会運営委員会の判断により、意見書の提出

等を行わないものもあります。

例えば…

- ・法令等又は公序良俗に反するおそれのあるもの
- ・特定の個人の私生活についての秘密が明らかとなるおそれのあるもの
- ・村職員に対する懲戒その他の処分又は訓戒その他の人事的措置を求めるもの
- ・議会が意思表示するものではない、またはすべきではないと議会運営委員会が判断したもの

これらの他にも陳情の取扱いには規定や要綱が定められていることがありますので、全て陳情できる訳ではありません。

村政を問う



令和元年6月定例会の一般質問は、6月4日に行われました。
天栄村議会の一般質問は、答弁を除く議員の発言時間を40分とした
一門一答式のスタイルをとっています。質問内容は抜粋となりますので、
興味のある方は会議録の閲覧もできます。

1 3番 大須賀 溪仁 議員 P6

- ① 通学路の安全確保は十分か
- ② 道の駅「季の里天栄」の進捗状況について

2 5番 小山 克彦 議員 P7

- ① 友好(姉妹)都市について
- ② 天栄風力発電所の譲渡について



議会の豆知識

一般質問



「議会」は、住民の皆さんに代わって村の行財政の運営を監視する役割があります。

一般質問は、その議会を構成する「議員」に与えられた権利です。村の事務の執行状況や村の将来への考え方について報告や説明を村長に求めることができます。村民のための適切な村政運営が図られているか、質問を行うものです。



1 通学路の安全確保は十分か

議員

歩行者が犠牲になる人身事故が多発し、予測できない悲惨な事件も発生している。児童・生徒へ被害が及ぶのを危惧する声があるが、村の対策を伺いたい。

教育長

交通安全・防犯・防災の三観点から対策を講じる事が重要と考えています。「天栄村青少年

育成村民会議」においては、登下校の見守り活動や110番の家の推進など事業を展開しており、「天栄村通学路安全推進協議会」では、警察・土木事務所・学校等と連携を図り、通学路の安全点検を実施し、危険個所の解消に努めています。

総務課長

防犯灯については、通学路を含め、行政区からの要望・関係機関の意見を踏まえながら、必要箇所の整備を進めていきたいと考えています。

建設課長

通学路については、路側線の引き直しや側溝の蓋掛けを行い、歩行スペースの確保に努めています。

村長

公用車を利用した青パトでの防犯活動と地域の見守りを強化し、安全・安心な村づくりに努めます。



有効幅員を広げる工事を行った児渡滝田線

2 道の駅「季の里天栄」の進捗状況は

議員

公園整備や建物等の増設の計画があるが進捗状況と今後の見通しを伺いたい。

村長

現在、用地造成工事の着手に向けて、開発に係る許認可等の事務手続きを進めています。

今後の見通しについては、令和2年度までに造成工事の完了を目指します。公園の森林整備については、令和2年度から整備の着手を考えています。また、新しい施設の整備については、補助金・交付金等、財源の確保に努めながら令和2年度以降に進めていく考えです。

村民の皆さんや来村するお客様のニーズに沿った道の駅づくりを目指します。

1 友好(姉妹)都市 について

議員

交流人口の拡大は村の課題で、友好都市締結は村の活性化の選択肢の一つと考えるが、村長の考えを伺いたい。

村長

就任以来必要性を感じ、交流のある都市部の首長に友好都市の交渉をしましたが、合意を得られていない状況です。村としても締結を前向きに考えています。

議員

友好都市締結の効果は。

企画政策課長

特産品の販路拡大、宿泊の活性化、交流による教育やスポーツなどの充実、さらには災害時の相互支援などが期待できます。

議員

今後の進め方は。

村長

都市と複数の自治体との中で災害協定を結び、その後友好関係を築いていきたい。また海外では玉川村が台湾と友好都市協定を結び、わが村にも引き合いがあり、インバウンドも期待できるので、交渉しているところだ。

2 天栄風力発電所の 譲渡について

議員

天栄風力発電所の譲渡の内容と進捗状況、譲渡後の新発電所の計画と譲渡を判断した理由について伺いたい。

村長

天栄風力発電所は稼働から18年が経過し老朽化が著しい。当該施設を無償で譲渡した後、企業が風車4

基を撤去、新たに2基の風車を建設し、電気設備や変圧器等の既存の設備を利活用して発電事業を行うものです。

今年2月に引き渡しにかかる協定を締結、企業が風況調査を行っているところだ。来年3月までに経済産業大臣に発電事業廃止届を提出し、議会の財産処分議決を得た上で、譲渡契約を締結し、譲渡に至る予定だ。

決断の理由は、耐用年数が経過し増大する今後のメンテナンス費用と最終的な撤去費用を節約できること。また村のシンボルとして親しまれてきた風力発電所が形を変えて運転されることが、村民にとって望ましい事と判断した次第です。

議員

買い取り会社について。

産業課長

社名は三井物産プラントシステム(株)。事業内容は老朽化した風車を経済産業省の新システム※を利用し、新たな発電機に置き換え風力発電を行うものです。

議員

新システムを利用すれば電力固定価格買取りは継続されるのか。また、新システム利用での価格保証は。

産業課長

今の固定価格買取り制度はあと2年で終了しますが、この制度を利

用すれば継続されるということです。また、認定されれば20年間続くとのこと。

議員

村が新システムを利用して運営すればいいのでは。

産業課長

認められるがその場合、撤去費用の負担、建設費(1基約20億円)の補助金を得られないなど採算がとれるかどうか難しいと考えます。

議員

現発電所の18年間の収支の集計は。

産業課長

(建設費、売上、経費、本年度基金残高、本年度繰越金などを説明。別表参照)

別表 天栄風力発電所の収支
〔建設当初(平成10年度)から平成30年度まで〕

収入		支出		
①	建設工事補助金	500,929	I 総建設工事費	1,074,360
②	建設工事村負担分(一般会計繰入金)	573,431	II 維持経費	827,181
③	売電収入	1,228,645	III 一般会計繰出金(H12-H19)	148,395
④	損害保険金(故障した時の保険代)	9,025	IV 基金積立金	287,788
⑤	基金利息	642	V 繰越金	9,155
⑥	雑収入	34,207	計	2,346,879
計		2,346,879		

■は建設に要した経費

議員

村営で現発電機のまま続けて運転した場合の試算は。

産業課長

詳細な試算は行っていませんが、延命を考えた場合、メンテナンス費の増大、大規模修繕、倒壊の危険撤去費用の負担、借地の原形復帰費用など、かなりの費用負担が考えられます。また今の買取り価格制度は令和3年で終了し売電価格も保証されません。

議員

もう少し試算の数字などを提示するべきと思うが、村長はどの様に考えているのか。

村長

新システム発表後、数社から引き合いがあり様々な条件提示がありました。その中でこの会社は一番条件が良く、総合的な判断で決定した次第です。今後は村民の理解を得るべく専門機関などに相談し、数字などを出していきたいと考えています。

※新システム
経産省が電力固定価格買取り制度におけるリブレースとして再生可能エネルギーの継続的な拡大の観点から、新設と比べ周辺機器の再利用の事業コストの低さを踏まえ、新たな買取価格区分が創設されるもの。

トンネル内部を視察

全員協議会

(仮称)鳳坂トンネル工事

トンネルは、全長2,583m
で、現在300m過ぎを掘削し
ています。
現在、作業は昼夜2交代体
制で行っており、日中は、破
砕した岩盤等を中郷地区に
設置している残土置場まで
ダンプトラックを使って搬
出しています。しかし、夜間
は、トンネル内の掘削作業
のみを行っており、搬出は行
っていないことです。
工事はほぼ予定通り進ん
でいますが、これから二層堅
い岩盤の場所を掘削してい
くため、作業中の事故等が
ないよう、工事責任者に要
請をしたところです。
また併せて、中郷地区に
設置してある、残土置場も
調査を行いました。

昨年着工した、(仮称)鳳坂
トンネル工事が着々と進んで
おりますが、その進捗状況と
工事の内容を調査するため、
全員協議会において、現地事
務所及びトンネル内部に入り
調査を行いました。



現場事務所で湯本寿大学の皆さんと説明を受ける



トンネル入口から約200m付近で掘削工事を視察

行政 調査

6月25日～27日、総務常任委員会(委員長:熊田喜八)と産業建設常任委員会(委員長:大須賀溪仁)が鹿児島県鹿児島市・曾於市での行政調査を行いました。

総務 常任委員会

プログラミング教育について

小学校学習指導要領の改訂に伴い、来年度から小学校で「プログラミング教育」が実施されます。

鹿児島県では、来年度からの実施に対して、子どもたちにとどのよう
に教えたらいいいのか、まだ模索中の
先生方を対象に、独自に「研修パッ
ク」を作成し、先生方の資質の向上
に努めています。



プログラミングを実際に体験

総務常任委員会では、鹿児島県
総合教育センターにて、鹿児島県の
学力の状況と、実施にむけての方策
を調査し、また同時に、子ども達が
これから使用するパソコンや教材
を使って、プログラミング教育の体
験をして来ました。



鹿児島県総合教育センター前

産業建設 常任委員会

道の駅における地元食材の利用と 雇用の創出について

鹿児島県の北東部の曾於市では、
市内に三つの道の駅を有しており、
中でも「道の駅すえよし」では、昼食
時に、地元産の食材を使った、約五十
種類のお惣菜を提供する「ランチ
バイキング」が絶大な人気を得て
います。

産業建設常任委員会では、この
「道の駅すえよし」に実際に赴き、市
議会議長や、市商工観光課長、また
「道の駅すえよし」を運営している、
(株)メセナ末吉の社長や駅長に経
営状況について伺いました。

また、実際にランチバイキング
を楽しんでいる観光客に話を聞
いたところ、鹿児島県内のほか、
熊本県や大分県からわざわざこ
の食事を楽しみに来ている人も
いて、人気の高さを窺えました。



道の駅すえよし四季彩市場前



曾於市商工観光課より説明を受ける



▶ 岩瀬地方町村議会議員協議会総会／令和元年5月10日

令和元年度事業計画を決定

岩瀬地方町村議会議員協議会は、天栄村及び鏡石町の議会議員で構成されており、合同での調査研究や講演会を開催し、岩瀬管内での様々な課題等を協議し、また、情報交換を行っています。

5月10日(金)に、令和元年度の総会を生涯学習センターにて、多数のご来賓のもと、開催しました。会議では、平成30年度の事業報告や収支決算並びに令和元年度の事業計画や収支予算案を審議し、原案どおり承認・可決しました。また、役員改選では、2年間の任期を満了した廣瀬天栄村議会議長から渡辺鏡石町議会議長へ会長職が改選されました。



会長挨拶を述べる廣瀬議長

▶ 町村議会広報研修会／令和元年5月22日

議会活動が伝わる広報紙へ

県町村議会議長会が主催する町村議会広報研修会が郡山市のビッグパレットふくしまにて開催され、議会広報常任委員4名が参加しました。

研修会では「議会活動が伝わり住民に役立つ効果のある『議会だより』の編集」と題し、広報コンサルタントの芳野政明氏による研修が行われました。後半には、県内町村議会だよりのクリニックが行われ、改善点やアドバイスなどがあり、研修の内容を参考にしつつ、親しまれる広報紙を目指して参ります。



研修会に参集した町村議員

議会広報常任委員会

▶ 福島県町村議会議長会定期総会／令和元年6月3日

国道118号並びに294号の改良整備促進を決議

福島県町村議会議長会の定期総会が6月3日(月)に福島市杉妻会館において、県内の全ての町村議長が出席の中開催されました。

村上昭正会長(小野町議長)の挨拶の後、県内の優良町村議会や特別功労者、自治功労者の表彰を行い、その後多数のご来賓の祝辞を頂戴しました。

また議事では、廣瀬議長から天栄村関連議題の一般国道118号並びに294号の改良整備促進についての提案がなされ、全会一致で採択されました。

今後、県町村議会議長会は、この採択された提案をもとに、関係機関に要望活動を実施していき、県内各地の課題の解決に努めて参ります。



要望を提案する廣瀬議長

村議会・議員の活動

▶ 学校給食センター起工式 / 令和元年6月21日

総務常任委員会

改築工事の安全を願う

天栄中学校プール南側で天栄村学校給食センター改築工事の起工式が行われ、議会より廣瀬議長、後藤副議長、総務常任委員(熊田委員長・円谷副委員長・揚妻委員・服部委員)が出席しました。

起工式では、刈り初め・穿初めの儀などが行われ、廣瀬議長が議会を代表し、玉串奉奠を行いました。

※玉串奉奠:玉串を祭壇に捧げる儀礼のこと。玉串とは榊の枝に紙垂(特殊な断ち方をして折った紙)をつけたもの。



玉串奉奠の様子

▶ 会津若松天栄間道路促進期成同盟会総会 / 令和元年7月4日

産業建設常任委員会

道路整備の促進について決議

会津若松天栄間道路促進期成同盟会の総会が、羽鳥湖高原交流促進センターにて開催されました。本期成同盟会は、会津若松市と天栄村を結ぶ市道及び村道のほか、県道の道路整備について、要望活動を行っています。要望事項には、村道黒沢線や県道の未整備区間の早期整備等の内容が含まれています。

総会には、廣瀬議長、産業建設常任委員(大須賀委員長・小山副委員長・渡部委員・北畠委員・後藤委員)が出席し、交付金の拡大や整備促進について話し合いました。



決議案を読み上げる大須賀産建委員長

▶ 関東地方天栄村人会総会 / 令和元年7月14日

「令和」初めての意見交換

東京グリーンパレスにおいて、令和となって最初の関東地方天栄村人会総会が行われました。

総会では、廣瀬議長が議会を代表して挨拶し、(仮称)鳳坂トンネルの進捗状況や全国新酒鑑評会において、「廣戸川」の松崎酒店が8年連続、「寿々乃井」の寿々乃井酒造店が初の金賞を受賞し、めでたくダブル受賞したことなどを報告しました。

会員の方々からの貴重な意見を伺うことができました。



楽しく歌う会員の皆さん



【令和元年6月7日】

去る6月3日に開催された福島県町村議会議長会定期総会において、「特別功労者として20年以上議会議員に在職し、村自治の振興発展に尽くされた」として、熊田喜八議員、渡部勉議員の2名に対し、福島県町村議会議長会会長より表彰状と記念品が贈られました。

これらの表彰状は、6月定例会において廣瀬議長から各議員に伝達されました。



左から渡部議員・熊田議員



表紙の写真

健康保健センター（へるすぴあ）で行われている「なかよしくらぶ」の一角です。

「なかよしくらぶ」では1歳6か月～未就園児の親子ふれあいイベントが月に1度行われています。

今回は大里小学校のお兄さんお姉さんが授業の一環で訪れ、小さな子どもたちとふれあうことにより、命の大切さや思いやりの心を学んでいきました。



あなたも議会を 傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページを ご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録（平成24年3月以降の定例会・臨時会）、議会だよりが掲載されています。



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。
<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

《議会広報常任委員会》

委員	委員	委員	副委員長	委員長
後藤 修	円谷 要	熊田 喜八	揚妻 一男	服部 晃



今年度の稲の生育も順調に進み、青々と繁茂した水田を見ますと、稔りの秋がとても待ち遠しい限りです。

5月1日より元号が令和となり、新たな時代のスタートを村政発展の契機とするため、我々議会もより一層精進していくと思います。広報委員会も新しい発想で紙面作りに取り組んで参りますので、よろしくお願致します。

編集後記

